



メール誤送信事故を起こさないために

2018年8月27日公表
2018年8月31日改正
2018年9月28日改正

JIPDEC

一般財団法人日本情報経済社会推進協会
プライバシーマーク推進センター



目次

- はじめに
- メール誤送信事故の現状
- 主な事故の例
- メール誤送信事故のパターン
- 主な事故対策の例
- 対策を効果的に行うためのポイント
- ご参考



はじめに(1)

個人情報が漏えいすると、どうなりますか？



ご本人の権利利益が侵害される場合があります



会社の社会的信用が低下します



はじめに(2)

メールアドレスは個人情報に該当する場合があります



メールアドレスの漏えいも個人情報の漏えいです

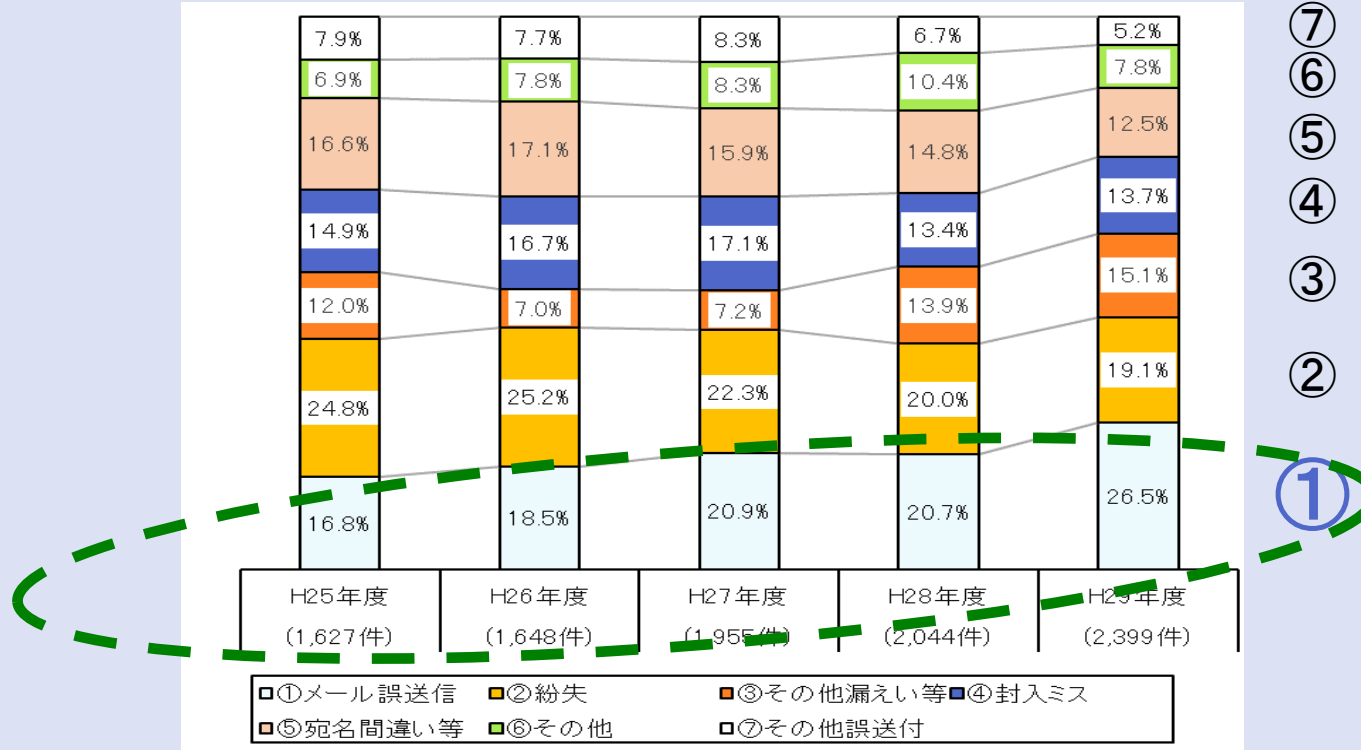
BCCとTO/CCの設定ミスによる誤送信
メールアドレスがある本文の誤送信、など

(注) 個人情報保護委員会「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)」 「2-1 個人情報」参照。

メール誤送信事故の現状

- メール誤送信事故が事故全体に占める割合は増加傾向。

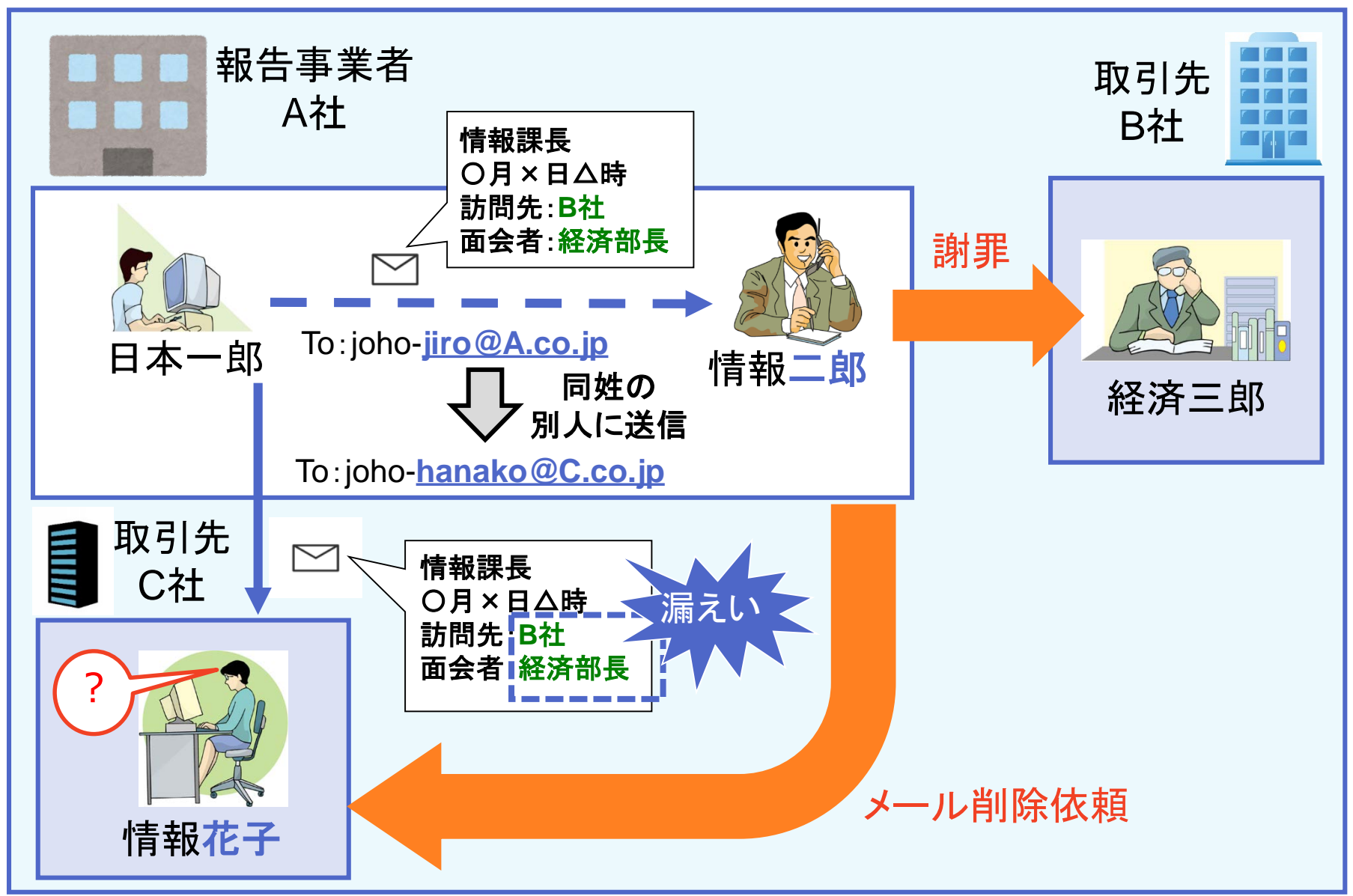
原因別事故報告件数の推移



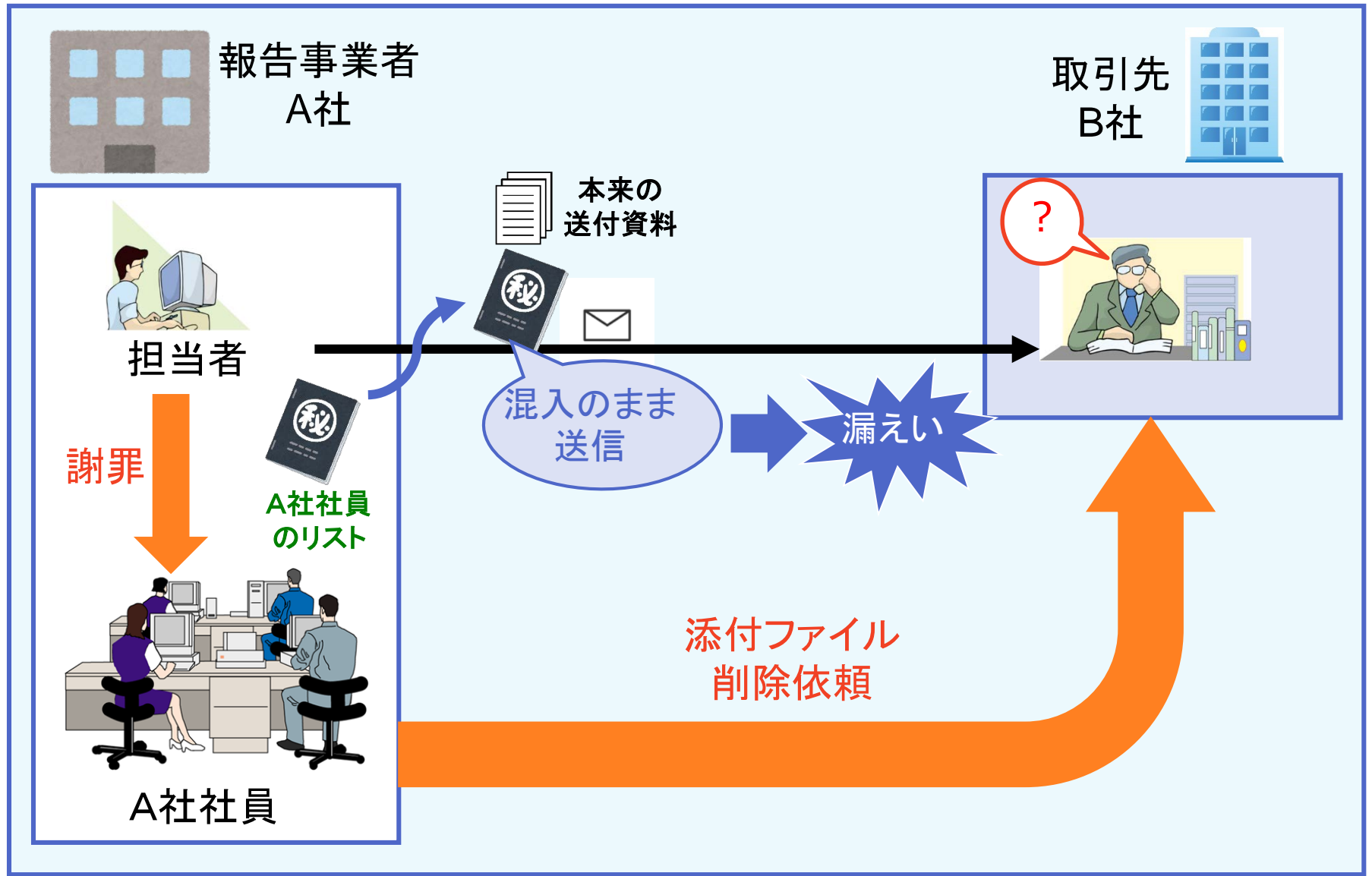
(注)「宛名間違い等」とは書類送付時における宛名間違い等をいう。

【報告書】図表2からの引用

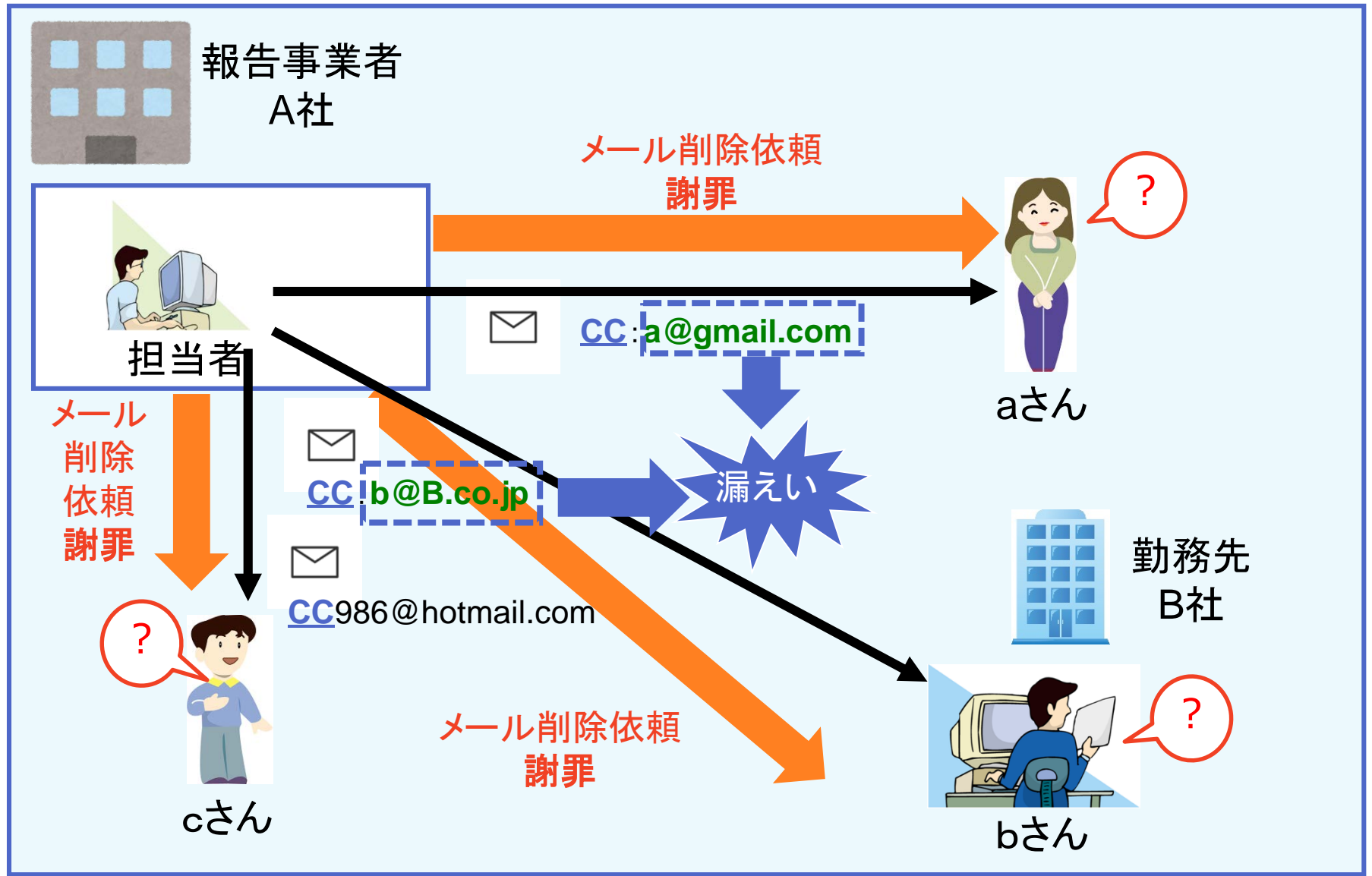
主な事故の例①: メール宛名間違い



主な事故の例②: ファイルの添付ミス



主な事故の例③: BCCとTO/CCの誤り





メール誤送信事故パターン

メール宛名間違い

- ・同姓の別人に送信
- ・オートコンプリート機能による間違い
- ・宛名データのコピー&ペーストの間違い
- ・宛名のデータベースの誤り、など

ファイルの添付ミス

- ・他人の個人情報が入力されたファイルを添付
- ・添付ファイルの取り違い

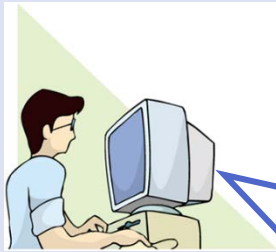
BCCとTO/CCの誤り

- ・BCC送付予定先のメールアドレスが流出

主な事故対策の例(1)

■ メール送信前確認の徹底

①メール送信前に

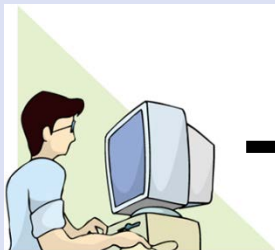


【確認事項】

- ・メールアドレスは正しいか
- ・BCCとTO/CCを間違えていないか
- ・宛名は正しいか
- ・メール本文内の個人情報正しいか
- ・添付ファイルは正しいか、など

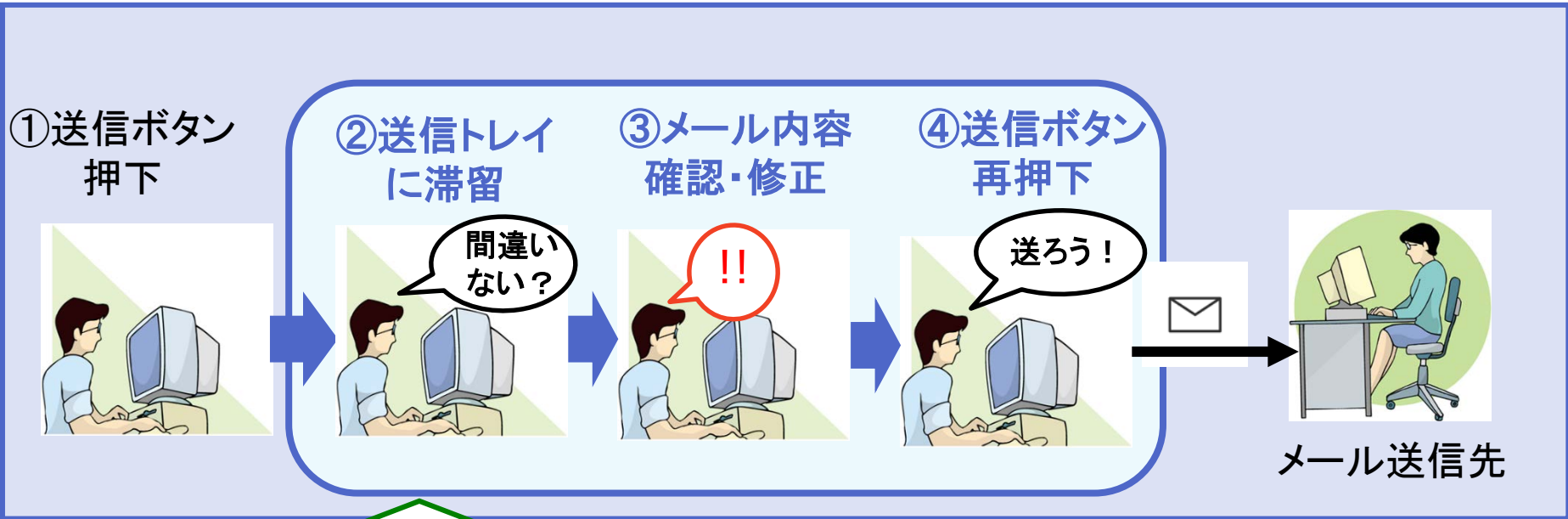
②確認できたらメール送信

メール送信先



主な事故対策の例(2)

■ メーラーの設定変更



メーラーの
設定変更

例えば

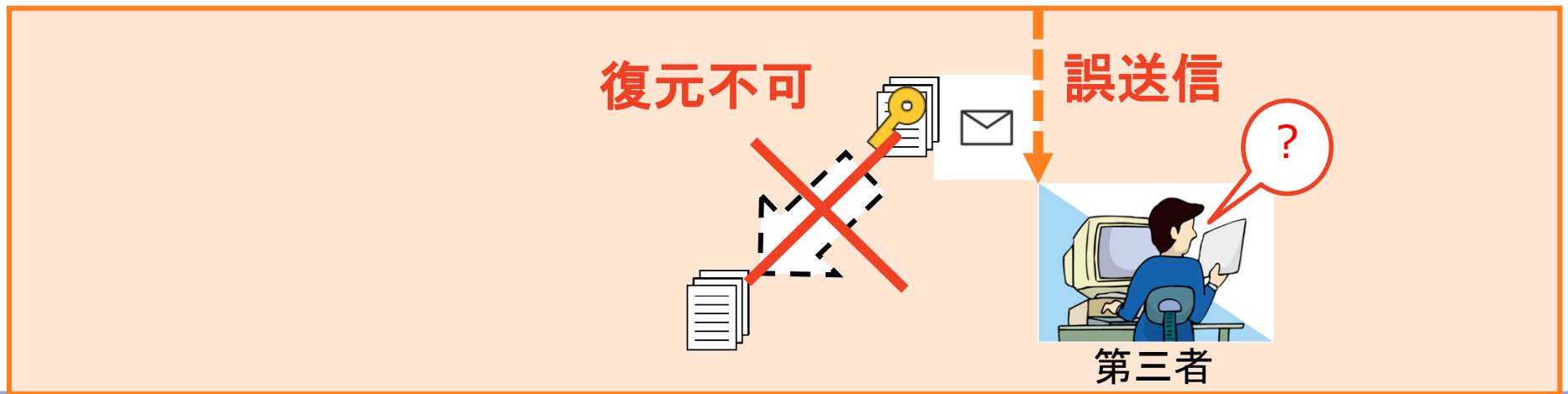
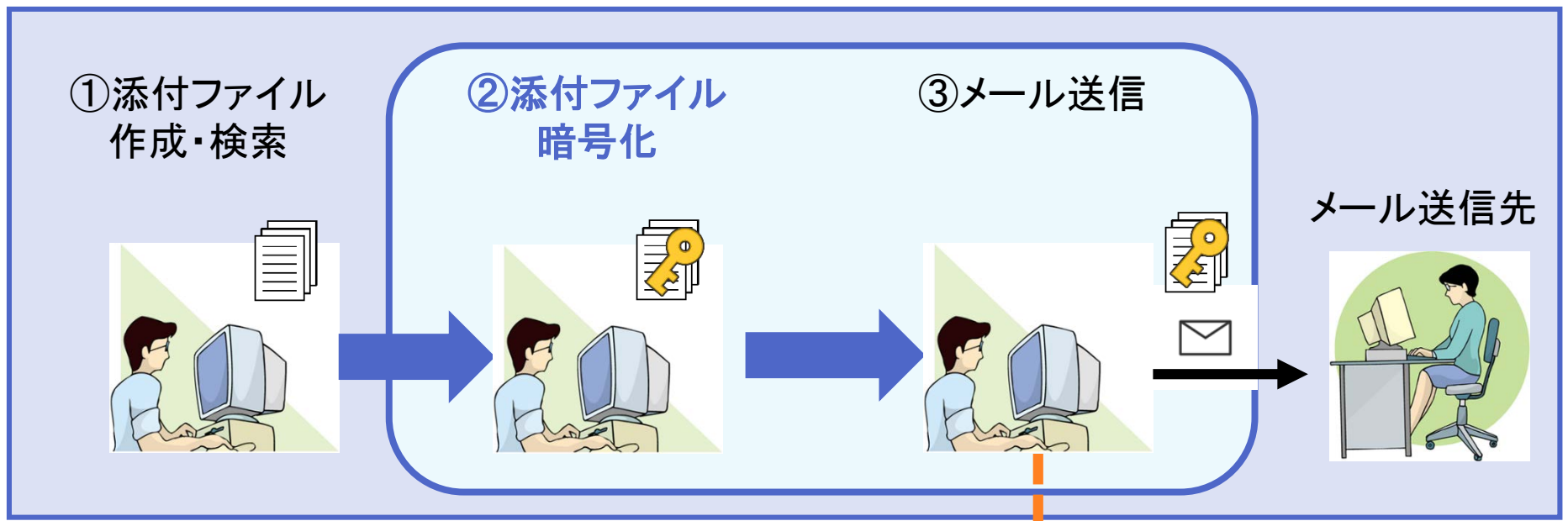
- ・すぐに送信されない設定
- ・手動でメールを送信する設定
- ・送信前に送信先を表示する設定

など

※ システム管理者と相談のこと

主な事故対策の例(3)

■ 添付ファイルの暗号化





対策を効果的に行うためのポイント

メール誤送信予防ツールが導入された

- メーカーの設定変更
- 添付ファイルの暗号化



でも.....

- メール送信前の確認作業を失念
- 復号化鍵まで誤送信



ツールの導入に満足せず、**确实かつ有効な活用を！**



ご参考

- 本資料の詳細内容については、以下をご覧ください。
 - 平成29年度「個人情報の取扱いにおける事故報告にみる傾向と注意点」
https://privacymark.jp/system/reference/pdf/H29JikoHoukoku_180831.pdf
- もっと詳しく学習するためには.....
 - JPCERT/CC公開資料
https://www.jpCERT.or.jp/menu_documents.html
 - Weekly Report
 - 研究・調査レポート
 - ライブラリ など
 - 情報処理推進機構 (IPA) ・資料・報告書・出版物
<https://www.ipa.go.jp/security/report/index.html>
 - 対策のしおり
 - 映像で知る情報セキュリティ など



お問合せ先

■ 本件についてのお問い合わせはこちらまで

一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)

プライバシーマーク推進センター

事故報告担当

住所：〒106-0032

東京都港区六本木一丁目9番9号六本木ファーストビル内

TEL：03-5860-7565

お問い合わせフォーム：<https://privacymark.jp/faq/index.html>